委員長	事務局長	課長	主務係長	:	関係係長		 記
	令和 5	年 第	1 3 回雾	員	会会議会	録	
1 開催年月	日 令和5年	6月20日 (火))				
2 開閉会時	刻 開会:午	前10時30分	閉会:午前10時	庤55分	>		
3 場	所 福岡市選	挙管理委員室					
4 出席委	員 稲員委員	長、大石委員	長職務代理者、	、江藤	委員、石井委	員	
5 事務局職	員 選挙課長	、庶務係長、	選挙係長				
6 傍 聴	者 なし						
7 議	題						
(1)報告事	項						
 1 指定 	都市選挙管理	委員会連合会	通常会議につい	ハて			
(2) その他	ı						
次回	以降の委員会	の開催予定日	時				
・令和5年7月5日(水)午前10時30分							
· 令和 5 年 7 月 20 日 (木) 午前 10 時 30 分							
・令和5年8月7日(月)午前10時30分							
8 議事次第	(○:出席委	員、▲:事務	局職員)				
(1)報告事	項						
報告	事項について	、事務局から	資料の説明・	報告を	行った。		
(2) その他	1						
・次回	以降の委員会	の開催日時は	、資料記載の	とおり	決定した。		
【質疑等】							
		加し、低投票					
じたが、どこが主体的に取り組むかを考えていかなければならない。教育委員							
		ではなく、選	举管理委員会	も働き	かける必要な	があるよう	に感じ
た	0						

○ 主権者教育に力を入れる必要があることを改めて認識できたが、主権者教育

については、教育における「政治的中立性」を保つ必要があることから、萎縮
傾向や積極的取り組みをさける傾向を感じる。各国の主権者教育にならい、実
際の政党の公約を活用した主権者教育の導入を検討してよいのではないか。ま
た、新しく選挙権を得た有権者に対して、投票行動を促す取り組み(例えば、
バースデーカードのようなもの)を選挙管理委員会が行っていく必要があると
感じる。